

本とハッピー

村の図書館支援員さんおすすめ、子どもから大人まで楽しめる3冊をご紹介します。ぜひご利用ください。

◎村公民館図書室のご案内

平日 午前8時30分～午後6時

■問合せ 教育委員会事務局 ☎24-5120

フーガはユーガ

伊坂幸太郎/著 実業之日本社



僕たちフーガとユーガは双子。そして僕たちは不運で、だけど僕たちは手強い。ちょっと不思議で、なんだか切ない極上の物語。終盤の展開の早さ、ラスト数十ページの疾走感はたまりません。

「手紙屋」 蛭雪篇

～私の受験勉強を変えた十通の手紙～

喜多川泰/著 デイスクヴァー・トゥエンティワン



充実した高校生活を送る主人公は、大学に行きたいけれど、やる気になれない。そんな中、紹介された謎の人物「手紙屋」がくれる温かい手紙が、「学ぶ」ことの本質と、その面白さを教えてくれます。

みえるとかみえないとか

ヨシタケシンスケ/著 アリス館



宇宙飛行士のほくが降り立ったのは、目が3つあるひとの星。ほくは、目の見えない人に話しかけてみる。目の見えない人が「見る」世界は、ほくとは大きく違っていた…。ちがいをかながえる絵本。

編集後記

スポーツ少年団などを特集した広報しょうわ8月号が、県広報コンクールで二席を受賞しました。取材にご協力くださる皆さまに心から感謝いたします。本号でも、昭和剣道スポーツ少年団への奨励賞や昭和スピードの県大会3位入賞をはじめ、柔道・剣道大会やスキー教室・大会など、子どもたちが元気に活躍する明るい話題が盛りだくさん。編集しているこちらにも元気をいただいています。(石井)

実際の紙面のみの掲載となります。